

事業名：屋外体育施設管理運営事業

生涯学習課 青少年・スポーツ振興係

政策	05 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実							
施策	05 市民スポーツ活動の充実							
基本事業	02 スポーツ・レクリエーション機会の充実							
開始年度	—	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金

事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

はやぶさ運動広場

手段（事務事業の内容、やり方）

施設内の少年野球場、テニスコート、ゲートボール場及び多目的コートの管理運営を業務委託する。個人、クラブ及び団体の利用受付のほか、施設の維持管理や軽易な補修整備を行う。

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

施設の維持管理・運営を適切に行い、スポーツに親しむ場を提供する。

指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	施設数	施設	1	1	1	2
対象指標2						
活動指標1	施設開放日数	日	184	184	184	215
活動指標2						
成果指標1	利用者数	人	30,086	24,340	17,473	42,000
成果指標2						
事業費(A)		千円	0	1,677	1,980	5,475
正職員人件費(B)		千円	401	401	391	782
総事業費(A+B)		千円	401	2,078	2,371	6,257

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	施設の管理運営を業務委託により実施した。	・管理運営委託料 1,980千円

事業を取り巻く環境変化
事業開始背景
市民へのスポーツ活動の場の提供
事業を取り巻く環境変化

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
妥当である 妥当性が低い	理由 根拠 テニスコート・少年野球場・ゲートボール場などの屋外体育施設を子供から高齢者まで幅広い層の市民が利用でき、利用者の心身の健康の維持・増進が図られることから妥当である。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由 根拠 市民の身近にある屋外体育施設を整備し、維持管理することにより、市民がスポーツに触れる機会が増していることから、貢献している。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由 根拠 無料で届出のいない施設であるが利用人数を把握しており、スポーツ少年団員の減少などにより、利用者数は減少しているが、大会数などは変わらず、一定の利用がある。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由 根拠 市民の身近にある屋外体育施設の適切な整備により、利用者の増が期待できる。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
ある なし	理由 根拠 経費の削減に努めてきており、削減は難しい。